

年 組 () 名前

サイン

◆野生のニホンリスは、食べ物^{た もの すく}が少なくなる冬^{ふゆ}を過ごすために、今^{いま}から食べ物^{た もの}をためよう^{ふゆやす}としています。あなたも冬休み^{かんが}にできることを考え^{かんが}ましょう。



(2022年 11月 29日 読売新聞朝刊より)

ふゆ じたく
冬支度
おいそが
大忙し

晩秋を迎えた長野県中部の諏訪盆地で、せっせと冬支度をする野生のニホンリスの姿が訪れる人を楽しませている一写真、小嶋伸幸撮影。

林に囲まれた茅野市運動公園には、約20匹が生息する。越冬に備えて食料をためようと、地面に落ちていた好物のクルミを拾い、土の中に埋めたり、木の根元に隠したりしている。

市街地では野生のニホンリスを観察できる公園は珍しいといい、茅野市ニホンリスの会会長の橘田利幸さん(79)は「冬は木の葉もないので観察しやすい。驚かさず、かわいがって見てほしい」と話している。

せんせい ひと
※先生やおうちの人と
いっしょに読みましょう。

【1】写真^{しゃしん}に写^{うつ}っているのは、なん^{どうぶつ}という動物ですか。

Blank writing area with vertical dotted lines for text entry.

【2】年^{とし}のおわりやお正月^{しょうがつ}をむかえるために、あなた^{ひと}のまわりでおこなうこと^きを、おうちの人^{ひと}に聞^ききましょう。また、あなた^かができること^かもあわせて書^かきましょう。

Large blank writing area for the second question.

年 組 () 名前

サイン

「寿限無」フルネーム印鑑



「寿限無寿限無…」と108字も
の長い「名前」が彫られた印鑑

◆ 古典落語「寿限無」に登場する108字の長い名前を彫った印鑑(印章、ハンコ)を、島根県松江市の印鑑店が作りました。

【1】古典落語「寿限無」はどのような話ですか。調べて書きましょう。

古典落語「寿限無」に登場する108字もの長い名前を彫った印鑑(直径1・2センチ)を、松江市の印鑑店が作った。10月、87字の文章を彫った印鑑をツイッターで紹介すると、22万件を超える「いいね」が付き、さらに字数の多い新作を公開。同店は「寿限無は日本で一番長い名前。どんな名前でも彫れます」と技術とハンコの魅力をPRしている。印鑑店は1970年創業の「永江印祥堂」。

108字
松江の店

「寿限無寿限無五劫のすり切れ…」と続く名前には漢字、平仮名、片仮名が交じる。彫刻は機械を用いるが、印鑑を押した際に文字がつぶれないよう、文字の配置や線の太さ、使用刃の選択、彫りの深さの調整には熟練職人の技が必要で、字の大きさは約1ミリだ。
(2022年11月11日 読売新聞夕刊より)

【2】印鑑にはどのような歴史があり、どのような場面で使われてきたか、調べて書きましょう。

年 組 () 名前

サイン

陸・海30%保全 目指す

生物多様性会議 8日開幕



生物多様性の保護には里山の保全も重要な(4日、東京都国分寺市で)

◆生物多様性を保護する会議が8日から始まりまし
た。多くの生き物が共存できる地球にするにはどう
したらよいでしょうか。
(2022年12月6日 読売新聞朝刊より)

里山も対象 愛知目標を引き上げ

国連生物多様性条約第15回締約国会議(COP15)が8日(現地時間7日)から20日まで、カナダのモントリオールで開かれる。生物多様性を保護するため、2030年までの達成を目指す新たな国際目標を採択する見通しで、実効性の高い内容にできるかどうかが焦点となる。

生物多様性は、様々な生物の「種」や同じ種の中の「遺伝子」、環境や生物同士をつなぐ「生態系」などの多様性の総称。多様性が損なわれると、人間の食糧や薬などが得られなくなる恐れがある。

新たな国際目標案の柱の一つが、30年までに陸域と海域の面積のそれぞれ30%の自然を保全する「30 by 30(サーティ・バイ・サ

☐ COP15 国連生物多様性条約に基づき、野生生物の保護などについて話し合う15回目の国際会議。COPは英語の「Conference Of the Parties(締約国会議)」の略。11月にエジプトで開かれ、地球温暖化対策を議論した国連気候変動枠組み条約第27回締約国会議(COP27)とは別の会議。

【1】生物多様性が失われている例を調べて書きましょう。

「サーティ」だ。日本は国立公園などの保護地域だけでなく、里山や企業が所有する緑地なども対象に含める。

今回の目標は、10年に名古屋で開かれたCOP10で決まった20年までの「愛知目標」の後継にあたる。愛知目標では陸域の17%と海域の10%の保全など20の目標を掲げたが、いずれも達成できなかった。今回は目標を引き上げたうえで、世界の生物多様性の損失を

ゼロにし、回復に向かわせることを目指す。

条約を締約している196の国と地域のうち、多数を占める途上国は、生物多様性保護のノウハウや人材が不足している。このため日本は今後、10年に設立した50億円規模の「生物多様性日本基金」に約1700万円(約23億円)を追加で拠出し、途上国支援を強化する予定だ。

環境省の担当者は「新たな国際目標は、地球温暖化

対策の国際ルール『パリ協定』の生物多様性版と言える。各国や産業界が自然保護を強化する契機となる」と話す。

日本自然保護協会の道家哲平・国際チームリーダーは「人類は自然の恩恵を受取る一方、生物多様性の損失を止められていない。COP15では先進国と途上国が歩み寄り、現状を打破する道筋をどう見いだすかが注目される」と話している。

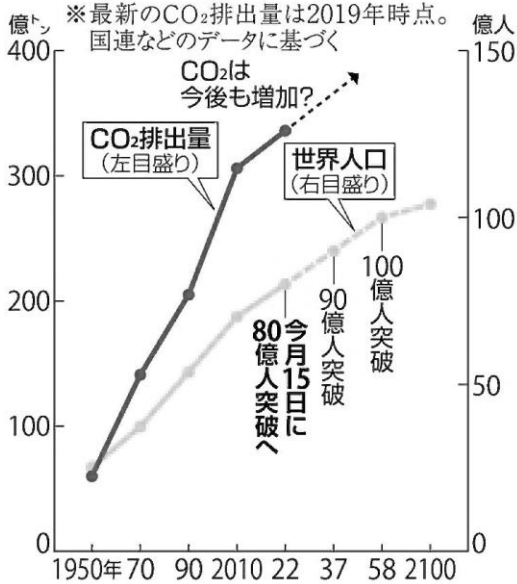
はってん さいたく
【発展問題】2010年に名古屋市で開かれたCOP10で採択された愛知目標の20項目のうち、5項目を裏に書きましょう。また、目標が達成できなかった理由も調べましょう。

年 組 () 名前

サイン

世界人口80億人に

世界の人口と二酸化炭素(CO₂)排出量の推移と予測



国連は報告書で人口の急速な増加が「地球温暖化や気候変動など様々な環境劣化を引き起こしている」と指摘し、「化石燃料への過度の依存から脱却する必要がある」と警鐘を鳴らした。化石燃料の使用などによる二酸化炭素(CO₂)の排出量は過去半世紀で倍増した一方、1990年以降、日本の国土の11倍超にあたる面積の森林が消失した。温暖化の影響として「小

さな島国が海面上昇の危機に直面している」と指摘。海面は今世紀末で最大55センチ上昇するとの予測もある。平均海抜約2メートルのツバルでは国土消失の危機に直面している。インド洋の島国モルディブも国土の大半が水没する恐れがあり、人工島への住民移住を進めている。

食糧問題も深刻な課題だ。報告書は「人口の増加が見込まれる多くの国が低所得国だ」と指摘し、「飢餓」が増える可能性を指摘した。特にアフリカは、現在の約13億人から約25億人に倍増すると予測される。アフリカではすでに気候変動による干ばつに加え、ロシアのウクライナ侵略による穀物価格の急騰に直面しているが、今後は一層厳しい状況に置かれるそうだ。

国連によると、世界の人口は15日(日本時間)にも80億人に達する見通しだ。国連は1日に公表した報告書で人口爆発によって温室効果ガスの排出量が急増し、気温上昇による異常気象や食糧不足に見舞われると警鐘を鳴らしている。

◆人口80億人を突破した地球は、これからどうなるのでしょうか。



食糧問題も深刻な課題だ。報告書は「人口の増加が見込まれる多くの国が低所得国だ」と指摘し、「飢餓」が増える可能性を指摘した。特にアフリカは、現在の約13億人から約25億人に倍増すると予測される。アフリカではすでに気候変動による干ばつに加え、ロシアのウクライナ侵略による穀物価格の急騰に直面しているが、今後は一層厳しい状況に置かれるそうだ。

(2022年11月15日
読売新聞朝刊より)

【1】世界の人口は、今後40年でどうなると予想されていますか。

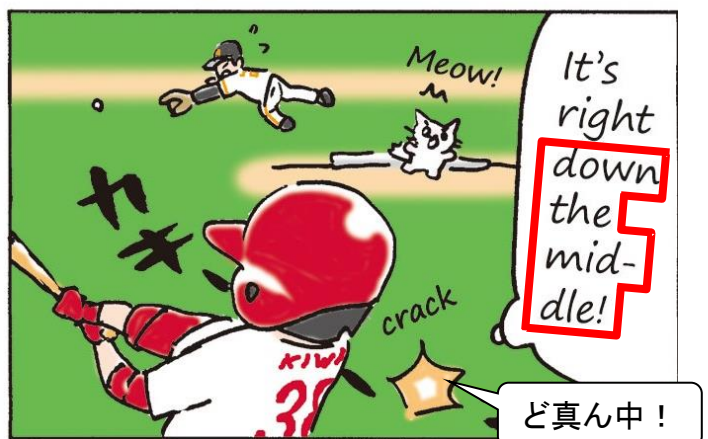
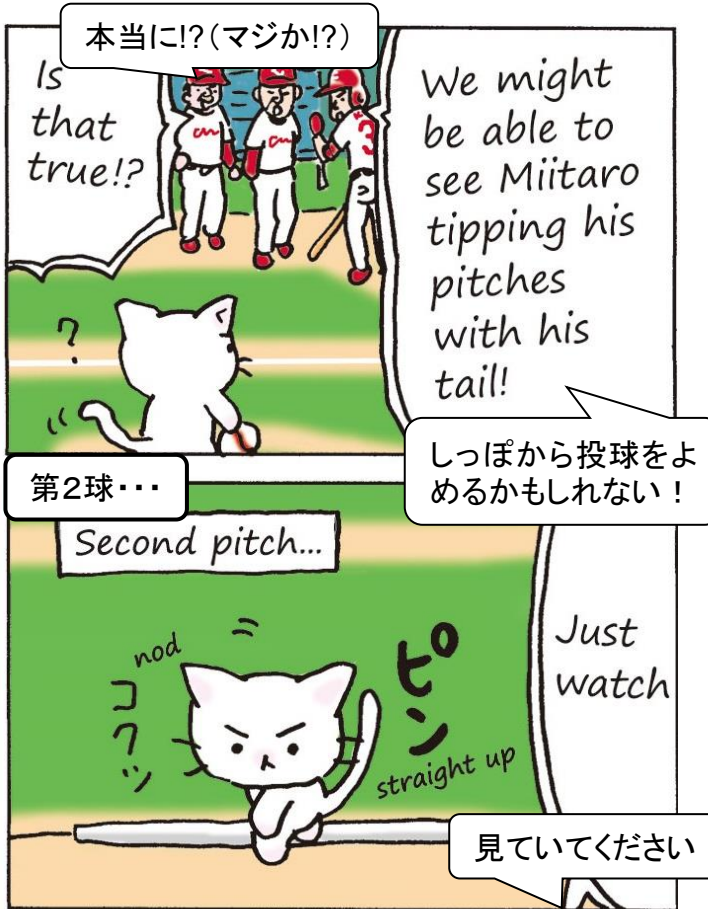
【2】地球の環境や生活には今後、どのような問題が起きる恐れがありますか。

【発展問題】日本やあなたの住む自治体では、人口にどのような変化が生じていますか。人口の推移を調べ、あなたの身の回りですでに起きている課題を裏に書きましょう。



年 組 () 名前

サイン



◆ ^{あいて}相手チームが^{まえ}ベンチ前で^{ばなし}ヒソヒソ話。どうやら^{たろう}ミー太郎の^{うご}しっぽの動きから、^な投げるコースがわかるということのようです。

ダ ウ ン ザ ミ ド ル
down the middle

ま なか
真ん中に

^{やきゅう}野球で^{ま なか いみ}ストライクゾーンの「ど真ん中」の意味です。^{ライト まえ つ オーケー はんぶん}「right」を前に付けてもOK。「半分に」^{まっばた いみ}「真二つに」という意味もあります。

★あわせて覚えよう★

ストライクゾーンの^{いろいろ}色々なコース

- ^{デッド センター ま なか}dead center ど真ん中
- ^{ダウ ン ア ン ド ア ウ ェ イ が い か く ひ く}down and away 外角低め
- ^{ハ イ ア ン ド タ イ ト な い か く た か}high and tight 内角高め

単語帳

tip: 予想する、よむ、
straight up: まっすぐ

★なぞってみよう★

down the middle

high and tight

教員、教委の
みなさまへ!

よりよく生きるために必要な「読解力」を育てる

よむYOMUワークシート

教材のご案内

小学生版

中学生版



紋別小学校 (北海道紋別市) での取り組み (2021年度)

最新ニュースを厳選したワークシート!

新聞記事をもとに作成した教材を、半年間で15回配信します。1回の配信内容は3枚(ワークシート/解答・解説/関連記事)+学習指導要領との対応表。

※小学生版または中学生版からお選びください

※難易度別シート(各3回分程度)、人気のシート(各3回分程度)もダウンロード可能です

◆配信イメージ(後期)

※登録期間中であれば、配信日以降はいつでもダウンロード可能です。カリキュラムに応じて自由にお使いください



1回あたり20円!

【標準価格】半年: 児童生徒1人あたり300円/1年: 600円

※参加人数・時期など条件により変わります。お問い合わせください

無料体験版をお試ください!

はじめての方は、無料体験版をご利用いただけます(ダウンロードできる教材: 過去のシート5枚+最新シート1枚)。1、2か月程度、シートを実際にお試しいただき、有料版への移行をご判断ください。

※無料体験のお申し込みは原則各学校1回といたします

【効果測定の方法】児童生徒の意識変化等を確認したい場合は、教材取り組み前と後に使用するアンケートをお渡しします

◀裏面もご覧ください



1回あたりの
配信例

- (1) 解答欄付きのワークシート
- (2) 解答・解説シート
- (3) 学びを深める関連記事
+学習指導要領との対応表



無料体験版を
試したい方



有料版を
お申し込みの方



よむYOMUワークシート

オススメ
1

短時間で使える 実施時間は10～15分

よむYOMUワークシートの実施時間は「15分以内」が8割、中学校のみでは「10分以内」が66%を占めました。「授業の『すきま時間』に利用できて重宝した」「教師が記事を探るところから準備するのは難しいので、助かった」「最初からルビや注釈がついているので読みやすい」との評価をいただいています。

オススメ
2

子どもの「読む姿勢」が変化 必要な語 見つけれられる

教材に取り組む前後に行った意識調査では「文章を読むとき、必要な語を見つけることを意識している」という問いに対する回答が右図のように変化し、読解に必要な力が備わってきていることがわかりました。また、「教材をやってよかった」は88%、「教材は役に立つ」は91%という回答からも、児童生徒に高く評価されていることがわかります。

オススメ
3

学習指導要領に沿った内容 読むこと「精査・解釈」／学びに向かう力 育む

読むことはもちろん、「新学習指導要領」が目指す「学びに向かう力、人間性等の涵養」に役立つ教材であることも示されました。興味を持って取り組んだ児童生徒は、テストの得点が伸びています。

■ 監修者のことば

富山 哲也 十文字学園女子大教育人文学部児童教育学科教授



新しい学習指導要領が求める「読解力」は、大きく二つに分かれます。

まず、何を述べようとしているのかの大意をつかむとともに、目的に応じて必要な情報を得る力です。そしてもう一つが、「表現の仕方などに着目し、書き手がどのように、どんな意図を持って伝えようとしているのかをとらえる力」です。特にこの二つ目の力が、これからの情報化社会に必要な「力」であり、日本の子供の弱点でもあります。

二つめの力は、「なぜこの文章は『信頼できる』と判断できるのか」「この文章の論の進め方に説得力がないのは、なぜか」「どういう意見を読み手に伝えよう」と意図して編集しているのか」など、常に書き手の狙いを考えながら読み進めることが求められます。多くの情報に触れ、生活していく時に、書き手の狙いを読み解く力がないと、「だまされる側」にならなれません。情報の「善し悪し」を判断するための力とも言えます。

書き手の狙いをとらえる力があればこそ、逆に自分が書く側になった際、自分の意図をうまく表現・編集することができます。ですから「読解力」が向上すれば同時に「書く力」「伝える力」も向上するはずですよ。

二つめの力を重視した問題集はまだ数少ないのが実情です。よむYOMUワークシートはその点に着目していることが強みであり、特徴だと考えます。

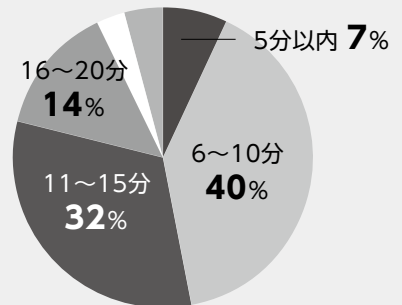
これまでに
全国200校、
約2万6000人が
取り組みました



2021年度 教員アンケートより

◆よむYOMUワークシートの実施時間

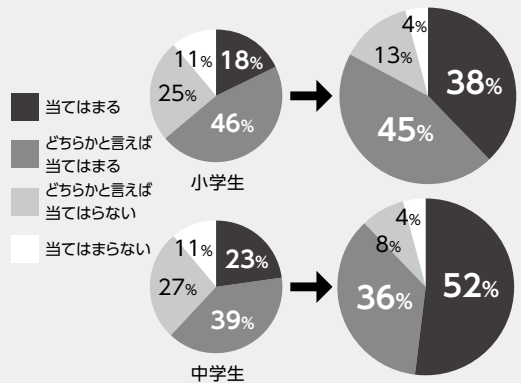
〔小中計〕



2021年度 児童生徒アンケートより

◆実施後の変化

「文章を読むとき、必要な語を見つけることを意識している」



◆児童生徒の声

- 物事をさまざまな視点から見られるようになった／視野が広がった
- 自分のことや世の中のいろいろなことを考えるようになった
- 興味がなかったものに興味をもてた
- ニュースなどについて前よりも自分はどうかなど考えるようになった
- ニュースについて家族と話すようになった
- いろいろな事を考える力がついた
- 文章を読むことの大切さに気づいた
- 人に伝える言い方がうまくなった
- 文章の構成を考えるようになった／文をまとめられるようになった
- 文章を読むようになった／読むのが楽しくなった

読解力を育てる「よむYOMUワークシート」をぜひご利用ください